

北九州市民の会ニュース

日中友好協会60周年記念！ 馬頭琴 ドラン コンサート



【馬頭琴を演奏するドランさん】

5月25日、北九州芸術劇場小劇場で、日中友好協会福岡県連合会60周年記念の「馬頭琴 ドラン コンサート」が行われ、150名の観客が馬頭琴の幻想的で独特ですがどこか懐かしい音色を楽しみました。

馬頭琴とは、2000年の歴史を持つモンゴルを代表する楽器です。演奏者はモンゴル出身のドランさんで日本に来て12年になるとのことです。軽快なトークで馬頭琴の魅力を伝えつつ、笑い話を交えながらリラックスして馬頭琴を聞ける雰囲気を作りだしていました。曲は全部で10曲を演奏し、初めに日本の小学生の教科書に載っており、馬頭琴の誕生物語としておなじみの「スーホーの白い馬」を馬頭琴で演奏しました。そして最後にもアンコールされ、同曲が演奏されました。その他にも「おぼろ月夜・荒城の月」、「もののけ姫」と日本の曲も馬頭琴で演奏しました。

現在、日本と外国、特にアジアとの関係は良好とは言えません。尖閣諸島の問題や慰安婦の問題など様々な問題があり、それに対して「集団的自衛権」などといった力で解決しようとするのではなく、友好関係を築きながら解決しなければなりません。そうしたきっかけにこういった音楽のような芸術から友好関係を深めるという意味では、大きな意味を持つコンサートでした。

八幡西・区民の会が再開

5月26日、市長選勝利をめざし、八幡西区民の会再開総会が開かれ25名の参加者が決意を固めた。

石田市議より、「北九州市政の現状と市長選の展望」が語られ、市職労、新婦人、民商、共産党の代表者が意見報告と決意表明をした。

今後、中学校区単位の地域集会を開催し、闘う体制をつくり、八幡西区地域政策をつくることなどが確認された。これで、八幡東区（2月15日）、若松区（4月15日）、八幡西区（5月26日）の区民の会が活動を開始。戸畑区民の会は6月26日に、女性の会は6月24日に総会をもち、市長選を戦う体制をつくりまします。門司区、小倉南北区は準備中です。



【再開総会の様子】

平和とくらしを守る北九州市民の会
〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
TEL093-592-5000 FAX093-571-4346
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail:koe@siminnokai.com

北九州市民の会ニュース

9条守れ!

集団的自衛権行使容認を許すな!

5月24日(土)17:00~18:00、新婦人小倉南北区のみなさんが、小倉駅で「国は9条を守れ!集団的自衛権行使容認を許さない!」と宣伝、署名活動と集団的自衛権について賛否のアンケートをとりました。「戦争は絶対ダメ」と言って、若い人が次々に署名してくれました。



明るく、元気いっぱいの街頭宣伝は、小倉駅を歩き通う人々に共鳴する楽しい活動でした。最後は、みんなで記念撮影、ハ〜イ。



平和が一番 戦争のない世界を!

第51回 北九州母親大会

市職労女性部は、6月15日(日)に開催される第51回北九州母親大会の成功に向けて準備をすすめています。

今、憲法9条改正に意欲をもつ安倍政権は、昨年に秘密保護法を強引に推し進め、つぎは解釈改憲で集団的自衛権行使を可能にし、日本を戦争にする国に変えようとしています。

このような情勢の下、全体会では、上脇博之さん(神戸学院大学大学院教授)に記念講演「いまこそ 日本国憲法の存在意義を確かめよう」と題してお話しいたします。

上脇先生は、1994年から2002年まで北九州大学法学部の教授をされ、また、政治資金オゾンブズマン共同代表としてマスコミなどにも登場されている方です。

午前中の分科会は、医療、暮らし、教育など10分科会を企画しています。

あなたも分科会に参加して、学びあい、語り合いましょう。

ビキニの水爆被災を期に「核戦争から子どもを守ろう」と女性たちが立ち上がり、はじまった母親大会。北九州市でも2010年2月、北九州母親大会が申し入れをした「非核平和都市宣言」が実現しました。

近年は男性の参加も増えています。皆様のご参加をお待ちしております。

(北九の仲間 2014.5.15 N01242より転載)

第51回 北九州母親大会
2014年 6月15日(日)
分科会
午前10時より
八幡東生涯学習センター
レディスやはた
全体会
午後1時より
八幡市民会館